

7月の園だより

令和5年6月30日 八尾市立志紀おおぞらこども園

今年は梅雨が早く、雨もよく降った 6 月でした。晴れの日はとても暑く、水遊びや泥んこも楽しめました。乳児園庭、幼児園庭どちらの園庭でも子どもたちの歓声が聞かれ、笑顔がいっぱいです。7月からは、0歳児から3歳児もプール開始です。子どもたちの体調を見ながら、水分補給や休息をとって、夏を楽しみたいと思います。



行事予定

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 3日(月) プール開始【3歳児】 | 10日(月) プール開始【0、1、2歳児】 |
| 発育測定【4、5歳児】 | 11日(火) 保健指導、かびごんさん |
| 個人懇談開始【3、4、5歳児】 | |
| 4日(火) 避難訓練、発育測定【0歳から3歳児】 | 12日(水) 保健指導【5歳児】 |
| 5日(水) } 自由参観【3、4、5歳児】 | 14日(金) 夏祭り(るくみ一來園) |
| 6日(木) } | 18日(火) 誕生会 |
| 7日(金) 七夕の集い、保健指導【3歳児】 | 19日(水) 小学校プール【5歳児】 |
| | 20日(木) 終業式 |

ジャガイモ掘りをしました♪

東老原ふれあい農園で地域の方に教えて頂きながら、ジャガイモの収穫をさせていただきました。手よりも大きいジャガイモがゴロゴロでてきて「でかっ!!」「こっちにも!」「ちっちゃいのもあるよ」「いっぱいでてきた!」とワクワクしながら土を掘り起こして収穫しました。持って帰ったジャガイモは、カレーや肉じゃが、ジャーマンポテトにポテトサラダなどなど、おいしくいただきました。



7月の保育のねらい



- <0歳児>
 - 沐浴や水遊びを通して水の感触に慣れ、心地よさを感じる。
 - 安定した生活リズムの中で、熱い夏を健康で快適に過ごす。
 - ずりばいやハイハイ、つかまり立ちなど個々の発達に応じた全身運動や探索活動を楽しむ。
- <1歳児>
 - 健康を十分に配慮され、水分補給や休息を取り入れながら快適に過ごす。
 - 簡単な身の回りのことを手伝ってもらいながら、小さな成功体験を積み重ねて、意欲的にやってみようとする。
- <2歳児>
 - 好きな遊びをする中で、友だちと同じ空間にいる楽しさを感じる。
 - 保育者に手伝ってもらいながら簡単な身の回りのことをしようとする。
 - プールや水遊びなど夏ならではの遊びを十分に楽しむ。
- <3歳児>
 - 夏の生活の流れを知り、自分なりに身の回りのことをしようとする。
 - 保育者や友だちとかかわりながら遊ぶ。
 - 夏ならではの遊びを存分に楽しむ。
 - 夏の自然や夏野菜の生長に興味をもつ。
- <4歳児>
 - 水遊びやプール遊びで水の心地良さを存分に味わい、伸び伸びと遊ぶ。
 - 夏の生活の仕方を知り、身の回りのことを自分でしようとする。
 - 友だちとかかわりながら、一緒に遊ぶ。
 - 異年齢児に親しみをもち、遊びの中でかかわる。
 - 飼育している生き物や栽培物の生長を喜んだり、収穫を楽しみにしたりする。
- <5歳児>
 - 友だちと遊びを楽しむ中で、自分の思いを言葉で伝えたり、友だちの気持ちに気づいたりする。
 - 友だちと一緒に試したり工夫したりして、遊ぶことを楽しむ。
 - 夏ならではの遊びを存分に楽しむ。
 - ・自分なりに目標をもって、プール遊びを楽しむ。
 - ・夏の生活の仕方、着替えや体をふくなど、自分で丁寧に行う。
 - 野菜の生長を伝え合ったり、収穫する喜びを感じたりする。



最近よく聞く「SDGs」ご存じですか？
 持続可能な開発目標。様々な立場の世界中の人が集まって考えた、1つしかないこの「地球」で暮らし続けられる「持続可能な世界」を実現するために進むべき道を示した、ナビのようなものです。
 こども園ではどのような取り組みが行われているのでしょうか？
 保護者の方に集めて頂いたお菓子の空き箱やジュースの紙パック、緩衝材、ラップの芯など、本来なら捨てられてしまう廃材を、材料としてリサイクルしています。他にも、食の大切さを知ること、食べてみようとする気持ちが養われていき、ひいては、フードロスにもつながっていきます。

目標
食の大切さを知る

**収穫の喜びや食べ物の
 ありがたさを感じる**

自分で育て、収穫し、食べるという一連の流れを体験することは食材がどのようにできるか、を知るだけでなく、地産地消にもつながります。

注文のお寿司を流します！

おうちからいっぱい
 持って来たよ



おおぞら農園で「玉ねぎ収穫」、東老原ふれあい農園で「じゃがいも収穫」しました。

次は何を食べようかな？

目標
ものの大切さを知る

リサイクルしよう！

「何に使えるか」「どう工夫すれば使えるか」を考えることはゴミを減らす上でも重要です。「工夫して使う・つくる」ことを経験し、「もったいない」という感覚を大切にしましょう

本物のお寿司みたい。
 太巻きだよ。



だんごむしのお家だよ



トマトの脇芽を取ったよ



こども園だけでなく、ご家庭でもできる事はありますよね。使っていない部屋の電気を消す、買い物の時にはエコバックをもっていく、ごみを分別する、などのことも【地球にやさしい取り組み】となります。みんなで、1つしかない地球を大切にしていきましょう！

いつも材料集めのご協力ありがとうございます！